

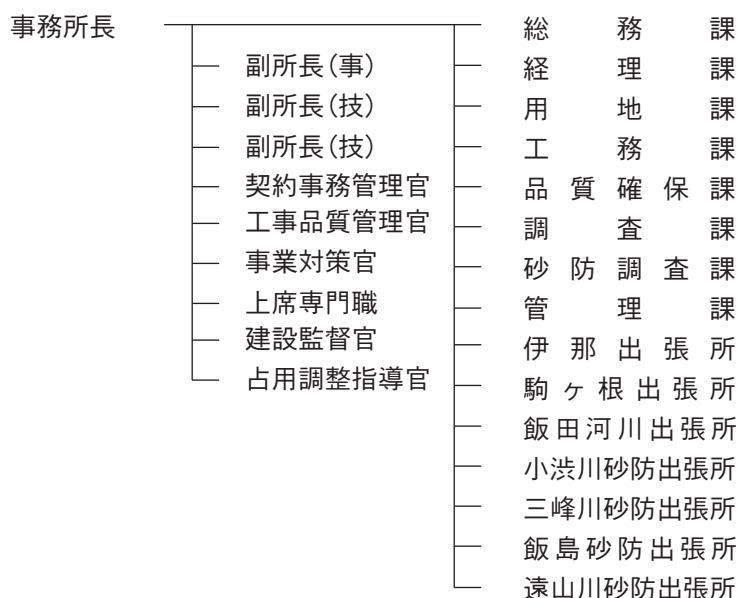
# 1. 事務所の概要

## ○事務所のあゆみ

天竜川は、諏訪湖を源とし中央・南アルプスの間を南下し、静岡県を流下し太平洋に注ぐ、流域面積 5,090km<sup>2</sup>、幹川延長 213km の我が国屈指の急流河川であり、脆弱な地層、急峻な地形と相まって、洪水や土砂災害といった幾多の災害を引き起こしてきた。

天竜川上流河川事務所の前身として、昭和 12 年に内務省直轄の名古屋土木出張所小渋川砂防工場が設置され、本格的な砂防工事に着手した。昭和 22 年には小渋川砂防を引き継ぎ、内務省関東土木出張所天竜川工事事務所が発足した。その後、幾たびかの名称変更を経て、昭和 28 年 4 月 1 日に建設省中部地方建設局天竜川上流工事事務所と名称を変更、また平成 13 年 1 月 6 日、中央省庁の再編が行われ、国土交通省中部地方整備局天竜川上流工事事務所に改組された。平成 15 年 4 月 1 日より天竜川上流河川事務所に名称が変更され、管内に 7 つの出張所(河川 3 出張所、砂防 4 出張所)を配置し、天竜川上流域の河川、砂防にかかわる工事、管理、調査等を実施している。

## ○事務所の組織



## ○事務所の職員数

|         |     |           |
|---------|-----|-----------|
| 国土交通事務官 | 26名 | ] 総人数 71名 |
| 国土交通技官  | 45名 |           |

平成21年4月現在

# 2. 平成21年度事業費

(単位：千円)

|             |           |
|-------------|-----------|
| 河川整備事業費     | 3,427,980 |
| 砂防事業費       | 5,178,000 |
| 総合流域防災対策事業費 | 132,000   |
| 合計          | 8,737,980 |